

羽衣国際大学(2024年度 後期)

第25回 わかやま市民講座



■各講座定員20名 ■受講料無料

講座番号

①

放送・メディア映像学科

2月10日(月)

14:00~15:30

「計算エンジンでの検索してみる?」

客員教授 高橋 正

講座番号

②

食物栄養学科

2月17日(月)

14:00~15:30

「発酵食品と健康」

教授 池 晶子

講座番号

③

現代社会学科

2月21日(金)

14:00~15:30

「高校野球のちょっといい話」

教授 朝西知徳

講座番号

④

人間生活学科

2月28日(金)

14:00~15:30

「人、暮らし、まちを育む
家庭科の住教育」

教授 宮崎陽子

お申込み先

羽衣国際大学 「わかやま市民講座」係

〒592-8344 堺市西区浜寺南町1-89-1 学術情報・地域連携課

■E-mail:wakasate@hagoromo.ac.jp ■FAX:072-265-7008

■ホームページ:「はごろもこくさい」で検索

《お問合せ先/電話:072-265-7145(直通)》

月~金 9:00~18:00 土 9:00~12:00

主催:羽衣国際大学 後援:和歌山県・和歌山市・和歌山県教育委員会・和歌山市教育委員会・昭和倉庫株式会社

羽衣国際大学 第25回 わかやま市民講座〈概要〉

講座番号① 「計算エンジンでの検索してみる？」

2月10日(月)14:00~15:30 現代社会学部 放送・メディア映像学科 客員教授 高橋 正

Wolfram Alphaは、ユーザが入力した質問に対して構造化されたデータを使って答えを計算し、知識を返す質問応答システムです。近年様々なニュースで取り上げられている生成AIに近いものです。生成AIが、深層学習や機械学習の手法を駆使して、人が作りだすようなテキスト、画像、音楽、映像などのデジタルコンテンツを自動で生成する技術であるのに対して、Wolfram Alphaは、計算エンジンを検索エンジンとして返答を返します。本講座では、Wolfram Alphaを起動し、その可能性について講演する。

講座番号② 「発酵食品と健康」

2月17日(月)14:00~15:30 人間生活学部 食物栄養学科

教授 池 晶子

アルコールを生む酵母は、酒はもちろん味噌や醤油、漬物発酵に貢献し、その名の通り「発酵の母」です。カビや乳酸菌は単独で働くこともありますが、酵母の働きをお膳立てする名脇役でもあります。これらの発酵微生物群は、古今東西、食材の消化を助け栄養価、保存性を改善してわれわれの食生活を豊かにしてくれました。昨今では抗酸化活性や免疫賦活能など、健康維持要素にも着目されています。他方、発酵食品に対する期待値の高さからくる誤解や、衛生上の油断には注意が必要です。本講では健康と衛生の切り口から発酵を解説いたします。

講座番号③ 「高校野球のちょっといい話」

2月21日(金)14:00~15:30 現代社会学部 現代社会学科

教授 朝西知徳

昭和63(1988)年3月に大学を卒業してから、ずっと高校および大学野球部の監督を務めてきました。現在は、本学野球部の部長として、学生野球の指導(実働31年)に携わっています。本講座では、高校野球監督として経験した心温まる出来事をいくつか紹介し、高校野球を通じた人間教育の重要性について述べたいと思います。さらには、「ハラスメント」という言葉に怯えながらスポーツ指導を行っている学校教員の本音と、建前ばかりが先行する最近の緩い学校教育の問題点についても触れようと思います。

講座番号④ 「人、暮らし、まちを育む 家庭科の住教育」

2月28日(金)14:00~15:30 人間生活学部 人間生活学科

教授 宮崎陽子

「住まい」について学んだ経験はありますか？学校教育では小・中・高の家庭科に住生活の学習が位置づけられています。住宅取得のノウハウや住宅設計技術の習得が目的ではありません。健康・快適・安心・安全で持続可能な住まいや住環境を創造する力、居住者としての主体的意識や行動力を育成する学びです。また、環境・人権・文化・共生など社会課題にまつわるテーマが貫かれています。家庭科の住教育は私たちの生活やまちづくりにどのように関わるのでしょうか。教科書の内容や授業例の紹介、ワークの実践を通してその意義を考えてみます。

■実施会場 和歌山市美園町3-34 けやきONEビル 4階 会議室 <<JR和歌山駅から徒歩5分・けやき通り沿い>>

■申込期間 全講座 1月6日(月)~2月6日(木) ■各講座定員20名 ■受講料無料

■申込方法

○ご希望の講座名と氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号(FAXで申込の方)を明記の上、ハガキまたは、FAXかE-mailでお申込みください(表面お申し込み先参照)。電話でのお申込みはご遠慮ください。

○各講座先着順で受付、定員になり次第締切。定員超過後の申込者には即日電話でご連絡いたします。

○お申込みされました方法にて、受講票を1月10日(金)から随時返信いたします。2/6(木)になっても返信がない場合は、お手数ですがご連絡ください。

○諸般の事情により、日程・講座内容の変更、開催中止となる場合がございますので、その際はご了承ください。

■個人情報の取り扱い

個人情報は講座に関する連絡、および本学主催の催物のご案内以外には使用いたしません。(保管期間2年)